

What's New FAMOS 6.3

1、シーケンス

1-1、FOR ループ

シーケンスにて FOR ループが利用できるようになりました。

```
F = 1
FOR i = 2 TO 5
  F = F * i
END
```

1-2、FOREACH ループ

シーケンスにて FOREACH ループが利用できるようになりました。

インデックス変数を定義することなく、データのポイント数、セグメント数、イベント数などを取得してループ処理ができます。

```
lastValid = 0
FOREACH SAMPLE s in data
  IF s > 1000
    s = lastValid
  ELSE
    lastValid = s
  END
END
```

1-3、ELSEIF

シーケンスにて ELSEIF が利用できるようになりました。

```
r = Round(value, 1)
IF r >= 0 AND r < 48
  Tx = "Lower half"
ELSEIF r = 50
  Tx = "Center"
ELSEIF r >= 48 AND r <= 52 OR
  Tx = "Near center"
ELSE IF r > 52 AND r <= 100
  Tx = "Upper half"
ELSE
  Tx = "Invalid Value"
END
```

1-4、SWITCH、CASE、BREAK、CONTINUE

シーケンスにて SWITCH、CASE、BREAK、CONTINUE が利用できるようになりました。

```
SWITCH Round(value, 1)
CASE 0 TO 47
    Tx = "Lower half"
CASE 50
    Tx = "Center"
CASE 48, 49, 51, 52
    Tx = "Near center"
CASE 53 To 100
    Tx = "Upper half"
DEFAULT
    Tx = "Invalid Value"
END
```

2、テキスト変数

FAMOS が扱えるテキストの文字数として、Ver 6.2 までは 255 文字でしたが、Ver 6.3 から $2^{31}-1$ 文字(20 億文字以上)まで使えるようになりました。

また、Ver 6.3 から新たにテキストに対して配列が使えるようになりました。

3、データブラウザ/パネル

3-1、新しいウィジェット

データブラウザのパネルにて、ListBox、DropDownList、ComboBox が利用できるようになりました。

3-2、新しいイベント

データブラウザのイベントとして、“Page Activated”が使えるようになりました。

これにより、パネル上のページを選択したことをトリガとして処理を行うことができます。

3-3、Print/Export

データブラウザのパネル画面をプリントアウトまたは PDF でエクスポートした際、入力ボックス、ボタン、スイッチ、リストボックスの表示/非表示を選択できるようになりました。

4、ASCII インポートアシスタント

ASCII インポートアシスタント機能が向上しました。

例えば、時間情報にてエクセル時間や UNIX 時間の選択、サンプリング間隔のより細かな指定、チャンネル名称の拡張性などが追加されました。

5、計測データ

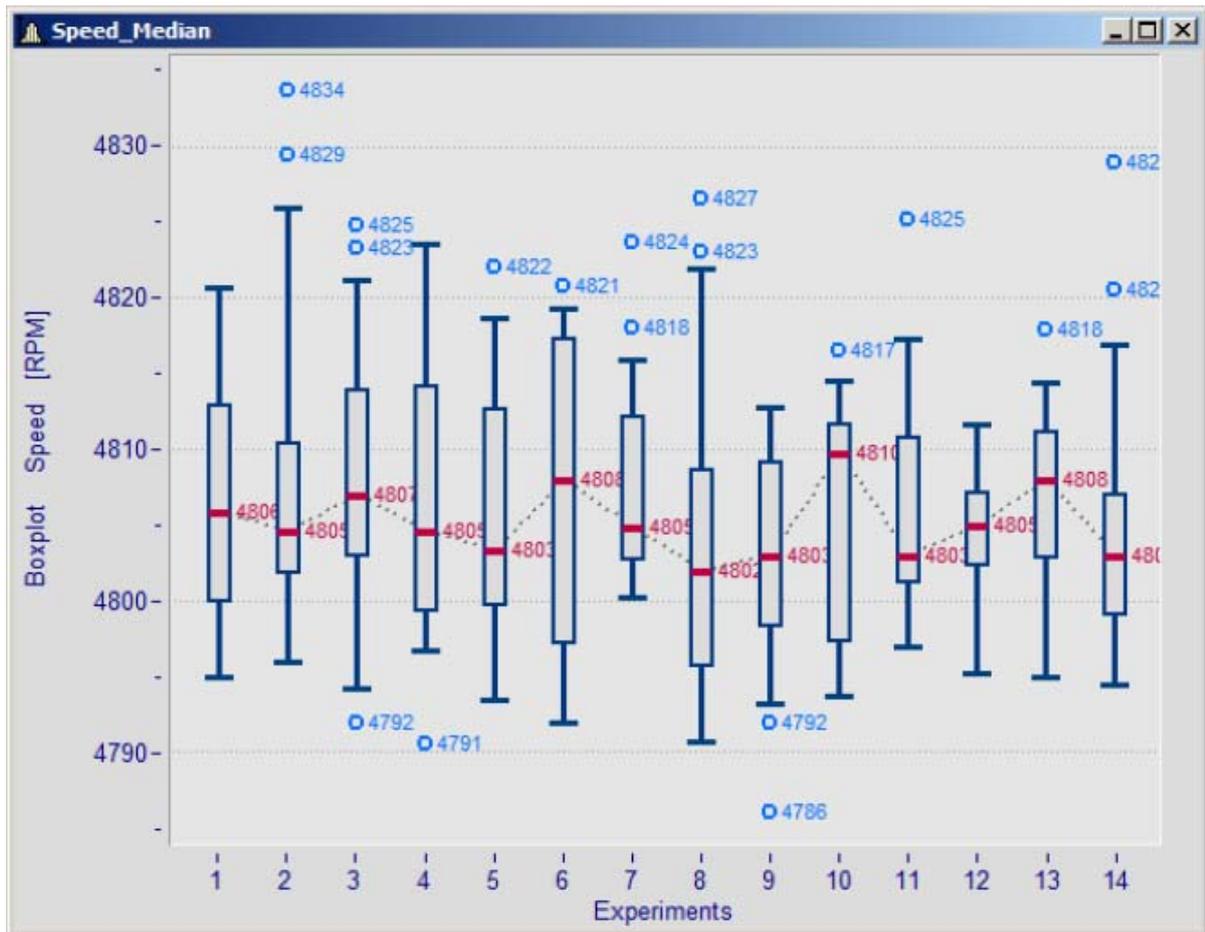
メニュー“エクストラ/オプション/フォルダー”の画面内に“Synch Filefilter with central repository”の項目を設けました。

もしこの項目が有効になっている場合（または、後にデータ保存先のフォルダが変更された場合）ローカルに利用可能なファイルフィルタは特定のフォルダ（一般的にはネットワークサーバー内のフォルダ）に同期します。

このプロセスは FAMOS が起動するたびに自動的に繰り返されます。

6、カーブウィンドウ

ボックスプロット表示が追加されました。



7、関数

7-1、LOAD, SAVE

新しい関数「FileLoad」と「FileSave」が追加されました。

従来関数「Load」と「Save」に比べ、フォーマットの指定などの使い勝手が向上しました。

7-2、EXCEL 関数キット

エクセルをリモートコントロールする関数群が追加されました。

例えば、エクセルファイルの読み込み、保存、印刷や、シートの追加と削除、そしてエクセルマクロの実行など、FAMOS からエクセルをコントロールすることが可能です。

7-3、カーブキット

カーブウィンドウをリモートコントロールするためのカーブキットにいくつかの新しい関数を追加しました。

7-4、その他の関数

関数「DlgFileName」に”Save-dialog”オプションが追加されました。

関数「FsDlgSelectDirectory」で開かれるダイアログがモデムデザインになりました。

関数「XY」の結果値が、160,000 から 10,000,000 になりました。